

# 公開実用平成2-146588

⑨日本国特許庁(JP)

⑩実用新案出願公開

⑫公開実用新案公報(U)

平2-146588

⑥Int. Cl.<sup>5</sup>

D 06 F 39/00

識別記号

府内整理番号

⑩公開 平成2年(1990)12月12日

A 7633-4L

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全頁)

④考案の名称 潜り比較定規

②実 願 平1-55117

②出 願 平1(1989)5月12日

④考案者 梅本 浩史 東京都世田谷区宮坂2丁目25番25号 株式会社潤工社内

⑦出願人 株式会社潤工社 東京都世田谷区宮坂2丁目25番25号

BEST AVAILABLE COPY

BEST AVAILABLE COPY

## 明細書

1. 考案の名称 濁り比較定規

2. 実用新案登録請求の範囲

1) 任意数だけの複数の明度の異なる同系色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷したシートからなり、このシートを、洗濯機の洗濯槽付近に配することを特徴とする濁り比較定規。

3. 考案の詳細な説明

### 〔産業上の利用分野〕

本考案は、洗濯機に用いる洗剤の洗濯に適する余力を、洗剤の汚濁等の色の変化の度合いとに比較することにより、常に正しく判断することができるための濁り比較定規に関する。

### 〔従来の技術〕

洗濯機に用いる洗剤は、汚れていない時は、ほぼ透明または薄い白色であるが、洗剤が洗濯物から出る油や汚れを包み込むに従って、しだいに灰色に汚濁してくる。一般的に、この汚濁してくる色の変化の度合いが、洗剤の洗濯に適する余力に反比例すると言われている。

また、一部の洗剤では、汚れていない時は濃い青色であって、洗剤が汚れてくると薄い青色になることで、この色の変化の度合いから、洗剤の洗濯に適する余力を判断する洗剤もある。

〔考案が解決しようとする課題〕

しかしながら、実際は、この洗剤の汚濁または色の変化の度合いが、常に、一定の色に見えるのではない。つまり、例えば、同じ汚濁の度合いであっても、太陽光の下でみた汚濁と、夜に螢光灯の下でみた汚濁とは、必ずしも同じ色には見えないものである。また、このような異なる時間で見る汚濁または色の違いの他に、周囲の環境や、天候の違いなどでも、異なる色として判断しやすいので、このことから、実際の多くの場合、この汚濁または色の変化の度合をもとにして、洗濯に適する余力を、必ずしも正確には判断できないという問題点がある。

本考案は上記の問題点に鑑み、洗濯機に用いる洗剤の汚濁等の色の変化の度合いとの比較により、洗濯に適する力の余裕を、常に正しく判断するこ

とができるための濁り比較定規を提供しようとするものである。

#### 〔課題を解決するための手段〕

本考案は上記課題を達成するためになされたもので、任意数だけの複数の明度の異なる同系色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷したシートからなり、このシートを、洗濯機の洗濯槽付近に配することを特徴とする濁り比較定規を構成する。

#### 〔作用〕

本考案によれば、任意数だけの複数の明度の異なる同系色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷したシートからなり、このシートを、洗濯機の洗濯槽付近に配することを特徴とする濁り比較定規を構成するので、この濁り比較定規を、例えば、帯状のシートの上に書いた無彩色の変化の定規として説明すると、この帯状のシートの左端に白色を塗り、この左端の白色から始めて、白色に近い灰色、これより少し暗い灰色、さらに暗い灰色と言うように、この直線上の帯状のシート

の右端の黒色まで、連続的な無彩色を印刷し、このシールを、洗濯機の洗濯槽の中、または、洗濯機の蓋の裏側とか、洗濯機の手摺り部分とかなどの近辺に配することでできる。

ただし、この帶状のシートの左端は、白色に限るのではなくて、例えば、途中の少し暗い灰色等から始まっても構わないし、さらに、同じ理由で、この帶状のシールの右端が黒色ではなく、例えば黒色に近い灰色等で終わっても構わない。

また、無彩色を連続的に配する場合、純粹に連続的な無彩色の明度の変化を配するだけではなく、段階的に明度の変化を持った複数の無彩色を、明度の変化に従って連続的に配することも含む。

さらに、無彩色だけではなく、例えば、濃い青色から薄い青色などの、複数の明度の異なる同系の有彩色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷することも含む。

この濁り比較定規を用いると、例えば、異なる時間で見る場合とか、周囲の環境や、天候が違っている場合でも、洗剤に起こる汚濁等の色の変化

についての各々のその色の明度が、この濁り比較定規に印刷されている、複数の明度の異なる同系色の連続的な変化の何処かに、同じ明度の所があるので、この位置をもって、常に一定な基準を持って判断することができ、さらに、洗濯に適する余力を正しく判断することができるという特有の効果がある。

また、以上に説明した帯状のシートの上に書いた濁り比較定規だけではなく、例えば、シートの上に、中心を黒色に近い色として、且つ、最外周を白色に近い色として、中心から最外周まで無彩色を複数の段階をなすように、同心円状に印刷した濁り比較定規とか、または、中心から最外周までの色の変化を逆にした同心円状のシートの濁り比較定規とかでも構わない。

また、これらの帯状のシートや同心円状のシートを用いて、洗濯機の洗濯槽付近に貼り付けるだけではなく、洗濯機の洗濯槽付近に、直接に書き込むことでも構わない。さらに、この濁り比較定規の上や、もしくはその周囲に、メモリを付け加

えるとか、説明文を付け加えることは構わない。

[実施例]

第一図は本考案による一実施例を示す濁り比較定規の平面図である。

第一図に基づいて説明すると、帯状のシート1に、白色に近い色2から黒色に近い色3までの、任意数だけの複数の明度の異なる無彩色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷した濁り比較定規4を表す。ここで、この濁り比較定規4は、図示しない洗濯機の洗濯槽の中、または、洗濯機の蓋の裏側とか、洗濯機の手摺り部分とかなどの、洗剤と比較しやすい場所に貼り付けて用いる。また、場合によっては、洗濯機の洗剤と比較しやすい場所に、任意数だけの複数の明度の異なる無彩色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に、直接印刷や転写をしても構わない。

この濁り比較定規4を用いると、例えば、異なる時間で見る場合とか、周囲の環境や、天候が違っている場合でも、この濁り比較定規4の、白色に近い色2から黒色に近い色3までの、明度の変

化を連続的に配した無彩色と、洗剤の汚濁とを比較すれば、この汚濁の度合いを、常に一定な基準を持って判断することができるので、これをもって、この洗剤の汚濁の度合いから、洗剤が洗濯に適する余力を判断することができるという特有の効果がある。

また、この濁り比較定規4は無彩色を用いるだけではなく、任意数だけの複数の明度の異なる同系色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷することでも構わない。

第二図は本考案による異なる実施例を示す濁り比較定規の平面図である。

第二図に基づいて説明すると、シート5に、周囲の白色に近い色6から、中心の黒色に近い色7まで、任意数だけの複数の明度の異なる無彩色を、同心円状に、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷した濁り比較定規8を表す。この濁り比較定規8は、図示しない洗濯機の洗濯槽の中、または、洗濯機の蓋の裏側とか、洗濯機の手摺り部分とかなどの近辺に、貼り付けて用いるが、洗

濯機に直接に印刷しても構わない。

第一図に示した濁り比較定規4と比較すると、この濁り比較定規8を、洗濯槽の洗濯水の中に貼り付けた場合、洗剤の汚濁の色が変化した場合でも、中心の黒色に近い色7の方は比較的に見えやすいのであるが、周囲の白色に近い色6が洗剤の汚濁等で識別できなくなりはじめるので、結局、この同心円の大きさが小さくなることを、一定な基準として判断することができ、これをもって、この同心円の大きさの変化から、洗剤が洗濯に適する余力を判断することができるという特有の効果がある。

〔考案の効果〕

以上説明したように、本考案似よれば、任意数だけの複数の明度の異なる同系色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷したシートからなり、このシートを、洗濯機の洗濯槽付近に配することを特徴とする濁り比較定規を構成するので、洗濯機に用いる洗剤の洗濯に適する余力を、本考案の濁り比較定規に印刷された、複数の明度

の異なる同系色と、洗剤の汚濁等の色の変化の度合いとを比較することにより、常に正しく判断することができる。

なお、本考案は、上記実施例に限定されるものではなく、複数の明度の異なる同系色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷する場合、例えば、それぞれの複数の明度の異なる各々の同系色の境目に、間隔を開けて印刷するとか、または、白色や黒色などの一定の色で枠取りをして印刷するとか、または、複数の明度の異なる同系色を別々に印刷して、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に並べるとか、または、保護の為に透明のシートの裏側に印刷するなど、本考案の技術思想内で様々な変更はもちろん可能である。

#### 4. 図面の簡単な説明

第一図は本考案による一実施例を示す濁り比較定規の平面図、第二図は本考案による異なる実施例を示す濁り比較定規の平面図である。

公開実用 平成 2-146588

1, 5 : シート、 2, 6 : 白色に近い色、  
3, 7 : 黒色に近い色、 4, 8 : 濁り比較定規。

実用新案登録出願人 株式会社 潤工社

Fig. 1

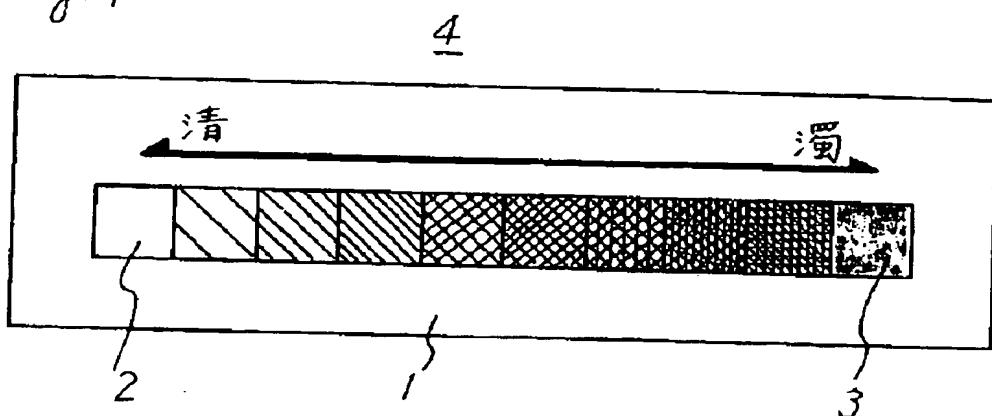
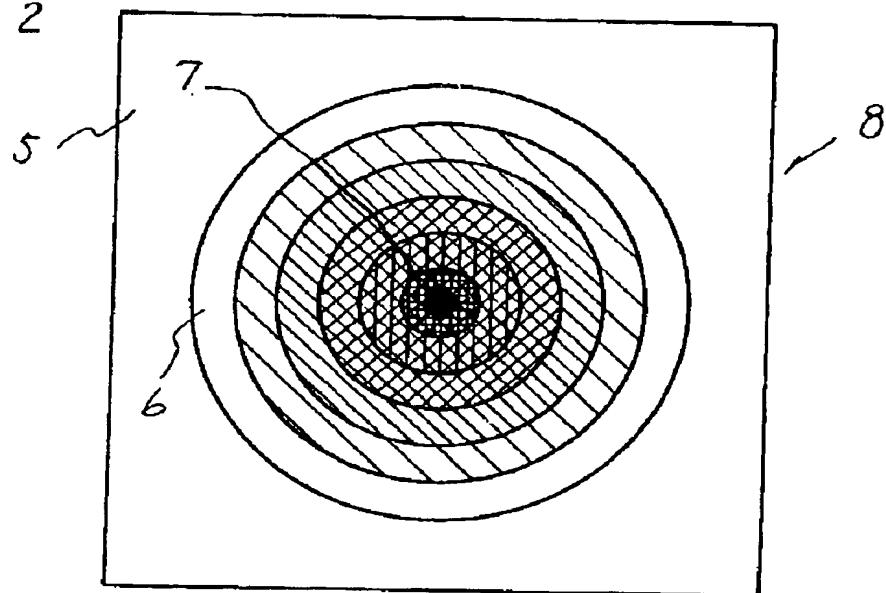


Fig. 2



1, 5 : シート、 2, 6 : 白色に近い色、  
3, 7 : 黒色に近い色、 4, 8 : 濁り比較定規。

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

**BLACK BORDERS**

**IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**

**FADED TEXT OR DRAWING**

**BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**

**SKEWED/SLANTED IMAGES**

**COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**

**GRAY SCALE DOCUMENTS**

**LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**

**REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**

**OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**